
第 27 回 廃棄物資源循環学会 研究発表会講演原稿募集について

開催日：2016年 9月 27日(火)～ 9月 29日(木)

開催場所：和歌山大学（〒640-8510 和歌山市栄谷 930 番地）

主な日程等

- ① 講演原稿の受付期間 6月1日(水)～6月24日(金) 18時
学会ホームページの登録画面上から、演題名、著者名、所属などを入力してください。
登録には会員番号（共著者も）が必要です。

受付期間終了後は一切原稿を受理できませんのでご了承ください。
- ② 参加案内（プログラム等）の学会 HP への掲載 8月下旬頃
参加案内はホームページからのダウンロードとなります。印刷版は発送しません。
- ③ 事前参加申込受付 8月1日(月)～9月1日(木)
ホームページ上で事前登録をお願いします。
- ④ 電子版講演原稿ダウンロード用 ID とパスワード発行、参加証発送
9月上旬（事前参加申込者に対して）
講演原稿はホームページからのダウンロードとなります。CD版は作成しません。

<p><問合せ先> 廃棄物資源循環学会事務局 〒108-0014 東京都港区芝 5-1-9 豊前屋ビル 5 階 TEL : 03-3769-5099 FAX : 03-3769-1492 E-Mail : happyoukai@jsmcwm.or.jp</p>
--

講演原稿の募集要項

- ①内 容：廃棄物、資源循環に係わる調査研究の成果であり、言語は日本語とします（英語発表希望者は国際セッション募集要項をご覧ください）。なお、以下の内容は受け付けません。
- 科学的・客観的なデータの提示がないもの。
 - 過去に発表があり新しい知見が加えられていないもの。
 - 自己宣伝に終始しているものや、講演原稿タイトルに商品名を含めているもの。
 - 企画段階のシステム紹介であるもの。
 - 他者を誹謗中傷する内容を含むもの。
- ※ さまざまな分野・専門の人々が読むことを念頭において、研究の目的、考え方、手法および結論がわかりやすいように記述して下さい。
- ②発表区分：発表件数の上限は、講演者（講演原稿に○がつく方）お一人につき、ポスター発表、口頭発表をそれぞれ1件とします。発表区分の最終決定は学会が行います。
- (1) **ポスター発表**：発表内容をポスターにして掲示し、指定の時間帯に発表討論を行う。優秀ポスターについては表彰する。
 - (2) **口頭発表**：発表10分、質疑応答5分の予定。
- ※ 相互に関連する数編の研究発表は、1編のみを口頭発表、残りをポスター発表とすることを原則とします。また、連続口頭発表の要望には応じられません。
- ③講演資格：講演者は下記のとおりとします。
- (1) 2016（平成28）年5月末現在で2016（平成28）年度までの年会費を完納している本会正会員・学生会員（フェロー会員、名誉会員は正会員に含む）。
 - (2) 公益会員・賛助会員に所属する方、およびシニア会員、個人市民会員、登録団体市民会員。共著者には本会正会員を1名以上含むこと。
- ※ (1)、(2)共通：共著者の会員も2016（平成28）年5月末現在で2016（平成28）年度までの年会費の完納が必要です。新入会の場合は講演原稿申込時までにご手続きをして下さい。
- ④講演原稿の執筆方法：「講演原稿の執筆要領」を参照して下さい。
- ⑤講演原稿の送付方法：登録時に、PDF ファイルをアップロードしてください。
- ⑥講演原稿の到着確認：登録時に入力した電子メールアドレスに受領通知が送信されます。電話でのお問合せはお断りします。
- ⑦講演原稿の差し替え：登録受付期間内であれば Web 上で差し替えができます。新規登録時に入力したパスワードと受領通知（電子メール）に記載の受付番号が必要です。締切後の新規投稿、差し替えは一切受け付けできません。
- ⑧採否通知：講演原稿不採択のときのみ直接連絡します。不鮮明な図表等については、修正を求めることがあります。
- ⑨発表セッション：著者の希望セッションをもとに編成を行います（希望に添えない場合もあります）。
- ⑩講演原稿の著作権：採択された講演原稿の著作権は、当会に帰属しますのでご了承下さい。採択された講演原稿はすべて J-STAGE 上で公開されます。
- ⑪別刷について：別刷は作成しません。

講演原稿の執筆要領 ※執筆見本を学会HP上に掲載します。

1. 記述方法	講演原稿は研究発表の便宜のために作成するものですが、それ自体で研究報告として討論・保存・公開に耐えられるように研究内容を記述して下さい。
2. 言語	日本語とします。英語での発表希望者は国際セッションへ応募して下さい。
3. ページ数	2 ページ
4. ページ設定	用紙：A 4 版縦 余白：上下左右に 20mm 本文の文字は、原則として 9 ポイント・明朝体を使用し、大略 52 字×53 行 (=2, 756 字) のピッチで記入して下さい。
5. 書き出し	<p>第 1 ページ</p> <p>題 目：1 行目に左から 45mm 以上開けて書き出して下さい(題目に通し番号を打つため)。 題目は本文より大きくし、ゴシック体を使用して下さい。色は黒に限りません。</p> <p>著 者：題目から 1 行あけて会員資格、著者名（講演者には氏名の前に○印を付す）を右側に寄せて書いて下さい。会員資格は（正）（シ）（学）（個市）（登市）（公）（賛）のいずれかを記入して下さい（名誉会員・フェロー会員は（正）と記入して下さい）。<u>各著者の右肩に所属先番号を振り、著者名の次の行に所属先番号と所属先を記入して下さい。</u>原稿へ記載する著者の数は自由です。</p> <p>本 文：所属先から 1 行あけて本文を書き出して下さい。</p> <p>第 2 ページは、1 行目から書いて下さい。</p>
6. 図・表・写真	図・表は、原稿の適当な位置に直接貼り付けた状態で PDF 化し、別ファイルにしないで下さい。幅一杯にならない図・表は右側に寄せて、左側の余白に本文を書いて下さい。カラーの写真や図表については、明瞭なものにして下さい。
7. 連絡先の記入	第 1 ページの末尾に左端から右端まで区切り線を入れ、代表連絡者氏名、連絡先、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレスを記入して下さい。
8. キーワード	連絡先の下に、キーワード（5 つ以内）を記入して下さい。
9. PDF ファイル作成の注意点	<p>投稿原稿は、Adobe Acrobat 7.0 以降を用いた PDF ファイル（PDF 形式）とします。フリーソフトなどからの PDF 変換ではなく、なるべく正規の Adobe PDF (Acrobat Distiller) を用いて下さい。その際、以下の要領に従って下さい。</p> <p>○ <u>フォントを埋め込んで下さい。</u></p> <div data-bbox="395 1301 1441 1576" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>フォント埋め込み方法：</p> <p>原稿をアプリケーション（MS-Word など）で開き、ファイルメニューより印刷用のプリンタ名として AdobePDF を選択して下さい。選択後、プリンタ名の右側にあるプロパティをクリックし、PDF 設定について、「Press」または「プレス品質」を選択し、印刷を実行（PDF ファイルを作成）してください。ただし、特殊なフォントは埋め込み不可の場合があるので、埋め込みできるフォントに置き換えてから PDF ファイルを作成してください。Acrobat のファイルメニューより文書のプロパティを選択し、フォントを選択した際に、全てのフォントについて「埋め込みサブセット」と表示されていれば埋め込み成功です。</p> </div> <p>○ <u>ファイルサイズは 500 KB 以内として下さい。</u>PDF に変換する際の解像度の設定は、上記ファイルサイズ以内で自由です。ただし、スクリーン表示を優先してファイルサイズを小さくするよりも、上記ファイルサイズ以内で高い印刷品質を確保されることを推奨します。日本語フォントにおけるギリシャ文字（σ δ ε 等）の使用は可能ですが、機種／フォントに依存する特殊文字（①、②、Ⅰ、Ⅱ、㎡等）、半角カナおよび HG 系のフォントは文字化け等の原因となりますので使用しないで下さい。</p> <p>○ <u>編集・印刷のため、PDF ファイルにパスワードの設定は行わないで下さい。</u></p> <p>○ 作成した PDF ファイルの原稿が、他の PC で正しく印刷されることを確認して下さい。</p> <div data-bbox="395 1883 1441 1962" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※PDF に関する参考ホームページ・アドビシステムズ：http://www.adobe.com/jp/</p> <p>※学会ホームページに最新の情報（問合せの多い内容等）を随時掲載いたしますので、ご活用下さい。</p> </div> <p>【ファイル名】アップロードされたファイルは自動的に処理されますので、指定はありません。</p>

講演原稿提出チェックシート

提出前にこのチェックシートを利用して、今一度ご確認ください。

1. 応募資格について

- 講演者が発表資格を満足している。
- 共著者の内、正会員・シニア会員・個人市民会員・学生会員・登録団体市民会員は2016（平成28）年5月末日までに2016（平成28）年度までの年会費を完納している。

2. 講演原稿に関して

- 原稿は2ページである。
- 上下左右の余白は各20mmである。
- 講演原稿タイトルは左端から45mm以上空けて書き出している。
- 講演者氏名の前に○印を付けている。
- 会員資格（（正）・（シ）・（学）・（個市）・（登市）・（公）・（賛））を記入している。
（名誉会員・フェロー会員は（正）と記入してください。）
- 各著者の右肩に所属先番号を、著者名の次の行に所属先番号と所属先名を記入している。
- 1ページ目下部に連絡先、キーワードを記入している。
- 図表および本文の文字がつぶれたり、かすれたりしていない。

3. PDFファイルの作成について

- ファイルサイズは500KB以内である。
- 作成したPDFファイルがAdobe Readerで意図したとおりに印刷されることを確認済みである。
- カラーの図表を使用している場合、白黒印刷でも読み取れることを確認している。
- フォントが埋め込まれている。
- ファイルにパスワードを設定していない。

登録の際入力したパスワードと登録完了後に発行される受付番号はなくさないようにして下さい。登録内容確認等の際に必要です。

国際セッション講演原稿の募集要項（言語：英語）

研究発表会では日韓廃棄物資源循環学会協力協定に基づく交流事業の一つとして、国際セッションを実施しています。このセッションは、海外の研究者や在日外国人研究者に研究成果を発表する場を提供する意味も含め、発表および質疑応答を英語で行います。例年30～40件の講演原稿が寄せられています。本年は、下記要領で講演原稿を募集いたしますので、積極的な参加をお待ちしております。

なお、英文の募集要領が必要な場合は、廃棄物資源循環学会事務局に請求して下さい。

- ①内 容：廃棄物に関わるあらゆる調査研究の成果。ただし、日本語セッションで発表する原稿の英訳発表は不可。言語は英語とする。
- ②発表区分：ハイブリッド発表形式（90秒の口頭発表に続いてポスター発表を行う）とする。ポスター発表は、日本語のポスター発表と区別して行う。発表要領はプログラムおよびホームページに掲載する。優秀ポスターについては表彰する。
- ③講演資格：講演者は、(1)2016（平成28）年5月末現在で2016（平成28）年度までの年会費を完納している本会正会員・学生会員（フェロー会員、名誉会員は正会員に含む）(2)公益会員・賛助会員に所属する方、およびシニア会員、個人市民会員、登録団体市民会員（ただし、共著者に本会正会員を1名以上含むこと）、(3)韓国廃棄物資源循環学会会員。
- ④採否通知：国際委員会が学術研究委員会と連携して講演原稿の採否と区分を決定し、直接連絡する。なお、不鮮明な図表等については、修正を求めることがある。
- ⑤発表日時：参加案内およびホームページに掲載し、個別には通知しない（8月上旬頃）。
- ⑥原稿執筆方法：
 - (1) A4版縦の上下左右に20mmの余白をそれぞれとり、その枠内に53行程程度のピッチで英文のみで記入する。
 - (2) 原稿の長さは2ページとする。
 - (3) 第1ページは、1行目に題目を用紙左端より45mm以上あけて書き出し、1行あけて著者名および所属先名（著者には氏名の前に○印を付す）を右側に寄せて書き、1行あけて本文を書き出す。第2ページ以降は1行目から書く。原稿へ記載する著者の数は自由。なお、プログラム等には、講演原稿登録の際に登録された著者全員を、登録順に記載する。
 - (4) 本文等の文字は、原則としてTimes New Romanの10ポイント（黒字のみ）とし、題目には本文よりも大きな文字を用いる。
 - (5) 図表や写真は、原則として原稿の適当な位置に直接貼り付けた状態でPDF化する。カラーの写真や図表は明瞭なものであること。
 - (6) 第1ページの末尾に左端から右端まで区切り線を入れ、代表連絡者氏名、連絡先、電話番号、E-Mailアドレスを記入する。
 - (7) 連絡先の下に、キーワード（5つまで）を記入する。
- ⑦申込方法：一般セッションの登録要領に準じます。講演原稿登録は、学会ホームページから登録画面に進み、Web上で行って下さい。採択された講演原稿はすべてJ-STAGE上で公開されます。
- ⑧登録期間：2016（平成28）年6月1日（水）～6月24日（金）18時締切（日本時間）
- ⑨その他：以上に定めのない事項については、「講演原稿の募集要項」、「講演原稿の執筆要領」に定めるところに準ずる。